

介護給付費等の算出状況一覧表(就労移行支援)

事業所名称: ○○作業所

* この一覧表は対象サービス分のみ添付可

提供サービス	定員数	定員規模	多機能型等 定員区分	人員	施設区分	就労定着率区分(※8)	定員超過	職員欠如	サービス管理責任者欠如	標準期間超過	福祉専門職員配置等 (別紙7)	就労支援関係研修修了 (別紙24)	視覚・聴覚等支援体制 (別紙10)★	就労定着支援体制 (6月以上12月未満) (別紙25)★	就労定着支援体制 (12月以上24月未満) (別紙25)★	就労定着支援体制 (24月以上36月未満) (別紙25)★	精神障害者退院支援施設 (別紙20)	食事提供体制 (別紙8)	移行準備支援体制(Ⅰ) (別紙26)★	送迎体制 (別紙9)	社会生活支援 (別紙48)	福祉・介護職員処遇改善加算対象	福祉・介護職員処遇改善特別加算対象	キャリアパス区分(※3)	主たる事業所サービス種類(※6)	指定管理者制度適用区分	地域生活支援拠点等	
各サービス共通					1. 一般型 2. 資格取得型	1. 就職後6月以上定着率が5割以上 2. 就職後6月以上定着率が4割以上5割未満 3. 就職後6月以上定着率が3割以上4割未満 4. 就職後6月以上定着率が2割以上3割未満 5. 就職後6月以上定着率が1割以上2割未満 6. 就職後6月以上定着率が0割超1割未満 7. 就職後6月以上定着率が0 8. なし(経過措置対象)	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. Ⅰ 3. Ⅱ 4. Ⅲ	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. 定着率が5分以上1割5分未満 3. 定着率が1割5分以上2割5分未満 4. 定着率が2割5分以上3割5分未満 5. 定着率が3割5分以上4割5分未満 6. 定着率が4割5分以上	1. なし 2. 定着率が5分以上1割5分未満 3. 定着率が1割5分以上2割5分未満 4. 定着率が2割5分以上3割5分未満 5. 定着率が3割5分以上4割5分未満 6. 定着率が4割5分以上	1. なし 2. 定着率が5分以上1割5分未満 3. 定着率が1割5分以上2割5分未満 4. 定着率が2割5分以上3割5分未満 5. 定着率が3割5分以上4割5分未満 6. 定着率が4割5分以上	1. なし 2. 宿直体制 3. 夜勤体制	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. Ⅰ 3. Ⅱ	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. なし 2. あり	1. Ⅰ(キャリアパス要件(要件Ⅰ～Ⅲのすべて)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 2. Ⅱ(キャリアパス要件(要件Ⅰ・要件Ⅱの両方)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 3. Ⅲ(キャリアパス要件(要件Ⅰ・要件Ⅱのいずれか)及び職場環境等要件のいずれも満たす) 4. Ⅳ(キャリアパス要件を満たさない) 5. Ⅳ(職場環境等要件を満たさない) 6. Ⅴ(キャリアパス要件及び職場環境等要件のいずれも満たさない)	サービス種類コード()	1. 非該当 2. 該当	1. 非該当 2. 該当	
訓練等給付費																												
就労移行支援	20人	21人以上40人以下																										

※3「キャリアパス区分」欄は、福祉・介護職員処遇改善加算対象が「2. あり」で設定されていた場合に設定する。

※5「主たる事業所サービス種類」欄には、福祉・介護職員処遇改善加算対象、または福祉介護職員処遇改善特別加算対象が「2あり」であり、障害者支援施設における日中活動系サービスの場合「32:施設入所支援」を設定する。

事業所名称を記入

サービスごとの定員

多機能型の場合は合算した定員

全ての項目について該当する番号に○を付ける。
※図形で○を付けると位置がずれやすいので、必ず印刷プレビューで確認してください。

名古屋市は「三級地」となります。(あらかじめ○が付いています。)

今回、適用を届け出る項目について、適用開始年月日を記入

地域生活支援拠点の承認を受けた事業所は「2.該当」に○を付ける。